

# 古文化財修理設計書

善永寺所蔵

木造 阿弥陀如来立像

1 軀、

像高 80, 0 髮際高 75, 0 面幅 9, 3

面奥 10, 5 面長 9, 5 耳張 10, 9

胸奥 12, 8 臂張 25, 5 裾張 19, 1 両足開 14, 9

(外側)

## 品質・構造

檜材・寄木造り・漆箔・玉眼挿入、

頭部と軀部は別材、本軀は前後矧ぎ・両袖は別材・両手先は別材、

## 形状

肉髻珠と白毫を表す

右腕は屈臂し第1・2指を念じ上品、左腕は垂下し第1・2指を念じ下品する、

## 損傷状況

- 1) 右手第5指、左手第3・5指等が欠損している、
- 2) 右肩材をとめる釘が錆 下地を盛り上げている、
- 3) 左肩の矧目が割れている、
- 4) 三道下部に割れがある、
- 5) 右裾の矧目に割れがある、
- 6) 右手首の矧目がずれている、
- 7) 両足先の矧目が離れている、

## 修理仕様

- 1) 右手第5指、左手第3・5指等の欠損部を補足した、
- 2) 右肩の釘を取り除き木屎漆にて補修した、
- 3) 左肩の割目に接着剤を(膠)注入し木屎漆にて補修した、
- 4) 三道下部の割目に接着剤を注入し木屎漆にて補修した、
- 5) 右裾の割目に接着剤を注入し木屎漆にて補修した、
- 6) 右手首の矧目のずれ 一旦取り離し清掃し接合した、
- 7) 両足先を接合した、
- 8) 各修理箇所古色仕上げとして その他は現状のままとした。

## 使用材料

鑿 彫刻刀 檜材 生漆(国産) 糝粉 膠 純金箔 顔彩料、

上記御報告申し上げます

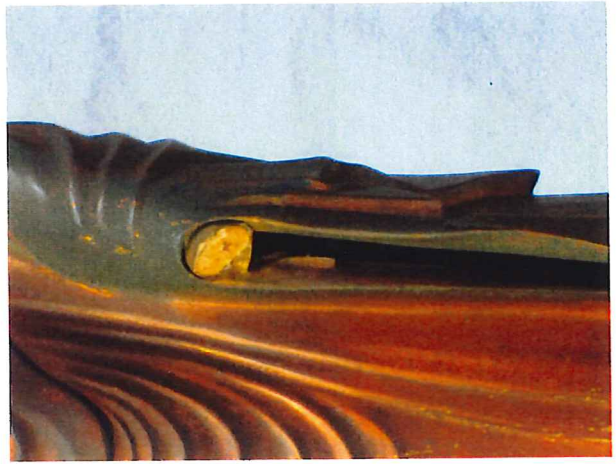
平成29年2月20日

仏所定慶

佐川三郎



全身 修理前



左手 修理前



右手 修理前



両足 修理前



背面 裾 左側



右手首 肩個所





両手 両足



両手木地直し



右肩直箇所



両足直箇所



右手修理完成



左手修理完成



全体完成